

キャッチ番組審議会からのお知らせ

2021年9月に「2021年度 第2回 番組審議会」が開かれました。新型コロナウイルス感染者拡大状況を受け、書面開催となりました。各委員様には番組を視聴いただき、コメントを頂戴しました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】上杉 真輝 委員／安藤 敏子 委員 【安城市】鳥居 純 委員長／山本 美由湖 委員 【高浜市】廣田 久雄 委員／山内 真美 委員

【知立市】岡田 浩 委員／高木 一恵 委員 【碧南市】森下 敏弥 委員／茶谷 千芳 委員 【西尾市】小塚 義人 委員／三浦 博美 委員
(欠席)

審議番組

SPORTS TUESDAY(スポチュー) ※ニュース番組「KATCH TIME30」内スポーツコーナー

議 題

- ・興味の持てる内容になっているか。
- ・どのような地域スポーツ情報が知りたいか。
- ・チームや選手をより深く知ることのできる企画内容になっているか。

●鳥居 委員長

キャッチの番組は地域に密着した情報が得られることが第一だと思う。そのような意味で、今回の番組は十分にその目的を果たしている。よりよくするために、番組の進行はインタビューが中心だが、インタビューの内容をもう少し踏み込み、楽しくなるような質問をすると場も和み、出演者の緊張もほぐれるのではないかと感じた。

●上杉 委員

地元の小中学生や高校生の部活動、スポーツクラブのことを中心に上げられており、これぞ地域密着番組という感じがして興味が持てた。編集について、ナレーションやインタビューの音声のコメントテロップ(字幕)があったり無かったりしたのが気になった。基本的に話している内容はテロップ(字幕)を入れた方がよいと思う。

●安藤 委員

男子中学生のソフトボールチームがあることを初めて知り、興味深く見た。また幼児から中学生までがスポーツを通して様々なことを学んでいるのだとも感じた。スポーツ情報だけでなく、自宅でできるフィットネスやトレーニングなどを教えてもらうコーナーもあるとよいと感じた。

●山本 委員

スポーツにあまり興味はなかったが、練習風景には興味を持てることに気づいた。eスポーツなど新たなスポーツを含め、地元で行われていることなら見たいと思う。

●廣田 委員

若手選手やスポーツを頑張っている人々を取り上げ、それぞれの思いを聞くことができているので大変興味深い番組内容になっていると思う。今後も地域で行われているスポーツを中心に、大きな夢を持った選手を紹介して行ってほしいと思う。

●山内 委員

強いチームだけでなく幅広いジャンルで放送されているのはよいと思う。特にコロナ禍でチーム見学などが制限されているので、今回のようなチーム活動を見ることができるとありがたいと思う。自分の子どもを加入させたいと考える保護者にとっては、とてもよい情報源になると思うため、もっと学校の保護者向けなどにも告知できたらよいのではないかと。

●岡田 委員

身近な地元チームの活動を取り上げていたので興味を持って見る事ができた。欲を言うならば、子どもたちが将来やりたいと感じるような競技紹介や高齢者競技大会などについて取材し掘り下げてほしいと感じる。全体としてはチーム紹介や選手紹介など、よくまとまった内容であったと思う。

●高木 委員

地域で頑張っている「人」が中心になっていて、スポーツに興味がない人でも、応援したくなる構成になっていた。この地域で有名な選手が育っていることを感じた一方で、メジャースポーツだけでなく、マイナースポーツについても知ることができて面白と感じた。

●森下 委員

地元で活動している部活、団体を紹介するコーナーは非常によいと思う。メンバーや監督などの人柄もよくわかる。今後は、その団体の背景や、どのような大会があるのか、それぞれの団体は何を目標に活動しているかなどの説明もあると、よりよくなると思う。

●茶谷 委員

スポーツは選手が目立つことが多いが、選手を支えるスタッフや家族の存在があつてこそ選手が活躍できるということを伝えてほしいと思う。オリンピックやパラリンピックに出場した選手やチームも、もっと取り上げてほしい。

●小塚 委員

安城学園高校陸上競技部の女子マネージャーや愛知SBCのスコアラーの取材はチームや選手を深く知ることのできる内容になっている。柴田道場のように、地域で頑張っている指導者についても、もっと知りたいと感じた。